

## II 沖縄21世紀農林水産業振興計画

# おきなわブランド

ゴーヤー  
全国1位



とうがん  
全国1位



オクラ  
全国3位



小ぎく  
全国1位



切り葉  
全国2位



洋ラン  
全国3位



マンゴー  
全国1位



パイナップル  
全国1位



シークワサー  
全国1位



パパイア  
全国2位



タンカン  
全国2位



肉用子牛(黒毛和種)  
全国4位



生鮮マグロ  
全国4位



モズク  
全国1位



クルマエビ  
全国1位



海ブドウ  
全国1位



資料：農林水産省「地域特産野菜生産状況」、「花き生産出荷統計」、「特産果樹生産動態等調査」、  
「漁業・養殖業生産統計年報」、農畜産業振興機構資料

# 沖縄21世紀農林水産業振興計画の体系表

目 標 持続的農林水産業の振興とフロンティア型農林水産業の振興

基本方向 7つの柱を基本に食料の安定供給、産業振興、多面的機能の発揮に向けた施策・事業を推進

## 1 おきなわブランドの確立と生産供給体制の強化

	R1	R3
拠点産地数	122	150地区
さとうきびの生産量	675,827	851,000トン
家畜頭数	140,079	155,885頭
特用林産物生産量 (きのこ類)	1,399	1,770トン
海面養殖業生産量	17,976	33,938トン

戦略品目の生産拡大によるおきなわブランドの確立

安定品目の生産供給体制の強化

### 戦略品目

市場競争力の強化による生産拡大及び付加価値を高めることが期待される品目

野菜： さやいんげん、ゴーヤー等  
 花き： 輪ぎく、小ぎく、洋ラン等  
 果樹： マンゴー、タンカン等  
 かんしょ  
 薬用作物（ウコン等）  
 肉用牛、養豚  
 木材、きのこ  
 水産物： マグロ類、モズク、クルマエビ、ソデイカ等

### 安定品目

社会経済施策等の観点から現制度を維持しつつ生産確保を図るべき品目

さとうきび  
 バインアップル  
 水稲、葉たばこ、茶、酪農、養鶏  
 特用林産物（木炭等）  
 魚介藻類（マグロ、ソデイカ、モズク等）

## 2 流通・販売・加工対策の強化

	R1	R3
県中央卸売市場の青果物取扱量	51,223	66,683トン
県中央卸売市場の花き取扱量	37,015	59,680千本
全国シェアが上位3位以内の品目数	19	20品目
食肉加工施設における処理頭数	1,358	1,912頭/日
甘しや糖の産糖量	80,647	104,450トン
おきなわ食材の店登録数	324(R2)	340店

### ○物流体制の整備及び輸送コストの低減対策の推進

- ・物流体制の整備
- ・輸送コストの低減対策

### ○農林水産物の戦略的な販路拡大

- ・県内外市場への販路拡大
- ・国外への販売促進
- ・地産地消・食育の推進

### ○農林水産物の高付加価値化対策

- ・農水産加工の推進
- ・地域食材の活用促進

### ○製糖企業の高度化促進

- ・経営の体質強化・安定化
- ・含蜜糖の販売促進等

## 3 農林水産物の安全・安心の確立

	R1	R3
環境保全型農業に取り組む農家数（累計）	1,124	1,300件
GAP導入産地数（累計）	45	54産地
生鮮食品未表示店舗の割合	11.3%	5%以下
農業環境コーディネート組織数	10	10組織
水質保全対策整備率	36.0	50.0%

### ○食品の安全及び消費者の信頼確保

- ・農林水産物の安全性の確保
- ・農業販売・使用の適正化の推進
- ・農業生産工程管理(GAP)手法の推進

### ○病害虫対策と防疫体制の構築

- ・特殊病害虫等の根絶と侵入防止
- ・鳥獣害対策の推進
- ・特定家畜伝染病危機管理体制等の強化

### ○環境保全型農業の推進

- ・環境に配慮した病害虫防除対策の推進
- ・資源循環型農業の推進
- ・家畜排せつ物等リサイクルシステムの推進
- ・赤土等流出防止対策の推進

注1：R1は実績値、（但し、水質保全対策整備率・農業用水源整備面積率・かんがい施設整備率・ほ場整備率は速報値）  
 R3は目標値

## 主要な指標の見通し

農林漁業就業者

	H27 (推計値)	R3
農業就業者数	19.9	→ 20.3千人
林業就業者数	5.1(R1)	→ 4.3百人
漁業就業者数	3.7(H30)	→ 3.8千人

農林業産出額・漁業生産額

	R1	R3
農業産出額	977	→ 1,220億円
林業産出額	15	→ 20億円
漁業産出額	210	→ 300億円

耕地面積

	H30	R3
耕地面積	37,000	→ 38,900ha

### 4 農林水産業の担い手の育成・確保及び経営安定対策等の強化

	R1	R3
新規就農者数(累計)	2,542	→ 3,000人
認定農業者	4,089	- 3,850経営体
耕作放棄地解消面積	350	→ 700ha
農業共済加入率(畑作物)	48.6	→ 60%
農業共済加入率(園芸施設)	20.3	→ 60%

#### ○担い手の育成・確保

- ・新規就農・就業による担い手の育成・確保
- ・多様な担い手の育成・確保
- ・経営感覚に優れた担い手の育成
- ・農山漁村女性の活動及び地域リーダーの育成・確保

#### ○農地の有効利用と優良農地の確保

- ・農地の有効利用
- ・優良農地の確保

#### ○農協、土地改良区、森林組合、漁協の機能強化

#### ○金融制度と共済制度、価格制度の充実

### 5 農林水産技術の開発・普及

	R1	R3
品種登録数(件)	38	→ 41
特許等出願件数(件)	30	→ 35
普及に移す技術(件)	456	→ 650
技術普及農場の設置数(件)	634	→ 830

#### ○新技術の開発と試験研究機関の整備

- ・農林水産業の試験研究
- ・熱帯・亜熱帯農林水産技術の国際交流の促進
- ・知的財産の保護活用

#### ○農林水産業技術の普及と情報システムの整備・強化

- ・農林水産技術の普及
- ・システムの整備・強化

### 6 亜熱帯・島しょ性に適合した農林水産業の基盤整備

	R1	R3
農業用水源整備整備率	62.6	→ 69%
かんがい施設整備率	49.7	→ 56%
ほ場整備率	63.3	→ 66%
漁港の陸揚岸壁耐震化率	82	→ 85%
松くい虫被害量	700	- 1,053m <sup>3</sup>

#### ○沖縄の特性に応じた農業の基盤整備

- ・農業の基盤整備
- ・農地及び農業用施設の保全
- ・海岸保全施設の管理・保全

#### ○自然環境に配慮した森林・林業の基盤整備

- ・森林・林業の基盤整備
- ・森林の保全

#### ○水産業の基盤整備と漁場環境の保全

- ・水産業の基盤整備
- ・漁場環境の保全
- ・海岸施設の維持管理及び海岸環境の保全

#### ○離島における効果的かつ安定的な生産に向けた基盤整備

### 7 フロンティア型農林水産業の振興

	R1	R3
グリーン・ツーリズムの交流人口	13.5(H30)	- 13万人
農林水産物・食品の輸出額	3,327	→ 2,636百万円
県産畜産物の輸出量	253	- 100トン
植物工場の品目数	3	→ 5品目
6次産業化関連事業者の年間販売額	25,959(H30)	→ 24,800百万円
従事者数	5,200(H30)	→ 5,400人

#### ○農林水産業の6次産業化及び他産業との連携強化

- ・農林水産業の6次産業化
- ・観光業や食品加工業など他産業との連携強化

#### ○多面的機能を生かした農山漁村の活性化

- ・農山漁村の地域社会の維持・向上
- ・ツーリズム等の推進
- ・亜熱帯性気候を生かした全島緑化の推進

#### ○アジアなど海外への展開の推進

- ・海外市場のニーズ把握
- ・多様な販売ルートの開拓
- ・国際的な産地形成に必要な技術等の調査・研究

#### ○特色ある離島力を生かした振興

## 農林水産戦略品目

戦略品目とは・・・農林水産物の市場競争力の強化により生産拡大及び付加価値を高めることが期待できる品目。

令和3年2月末現在

区分	認定数	品目名	区分	認定数	品目名
野菜	16	さやいんげん	果樹	12	マンゴー
		ゴーヤー			パパイヤ
		レタス			中晩柑類(タンカン、天草、南香)
		スイートコーン			パッションフルーツ
		ばれいしょ			シークワサー
		さといも			パインアップル(生食用)
		オクラ			アセローラ
		かぼちゃ			びわ
		とうがん			アテモヤ
		すいか			スターフルーツ
		メロン			ドラゴンフルーツ
		ニンジン			温州みかん
		ピーマン	かんしょ	1	かんしょ
島らっきょう	薬用作物	1	薬用作物類		
トマト	肉用牛	1	肉用牛		
きゅうり	豚	1	豚		
花き	11	輪ぎく	木材	1	リュウキュウマツ等県産材
		小ぎく	特用林産物	1	きのこ
		スプレーギク	水産物	12	クルマエビ
		洋ラン			モズク
		トルコギキョウ			スギ
		ストレリチア			ヤイトハタ
		ヘリコニア			トコブシ
		レッドジンジャー			ヒレジャコ
		ソリダコ			シラヒゲウニ
		切り葉			海ブドウ
		観葉鉢物			アーサ(ヒトエグサ)
	マグロ類				
	ソデイカ				
	カジキ類				
<b>合計</b>			<b>57</b>		

※平成29年3月にアレカヤシ、ドラセナ類、モンステラは切り葉へまとめた。

# 戦略品目拠点産地認定総括表

「拠点産地」とは・・・組織力を持ち、「定時・定量・定品質」の出荷原則に基づき一定量の生産物を安定的に生産出荷し、消費者や市場から信頼されうる産地。

令和3年3月

作物	戦略品目	産地認定数	認定市町村
野菜	さやいんげん	6	南城市(知念)
			南城市(大里)
			八重瀬町
			うるま市
			南城市
			宮古島市
	ゴーヤー	5	名護市
			糸満市
			南城市(知念)
	レタス	1	宮古島市
	ばれいしょ	1	宜野座村
	オクラ	5	うるま市
			石垣市
			南城市
	かぼちゃ	7	八重瀬町
			宮古島市
			南風原町(津嘉山)
			南風原町
宮古島市			
名護市			
とうがん	3	伊江村	
		宮古島市(下地)	
		宮古島市	
すいか	1	今帰仁村	
ニンジン	3	糸満市	
		うるま市	
ピーマン	1	読谷村	
島らっきょう	1	八重瀬町(具志頭)	
トマト	1	伊江村	
花き	輪ぎく	4	豊見城市
			伊江村
			今帰仁村
			本部町
	小ぎく	11	久米島町
			読谷村
			今帰仁村
			恩納村
			糸満市
			沖繩市
			うるま市
			八重瀬町
			名護市
			久米島町
	国頭村		
	スプレーギク	1	伊江村
	洋ラン	1	うるま市
	ストレリチア	1	南風原町
ヘリコニア	1	石垣市	
ジンジャー	1	石垣市	
切り葉	ドラセナ類	2	伊江村
	アレカヤシ	1	名護市
	モンステラ	1	名護市
観葉鉢物	1	伊江村	

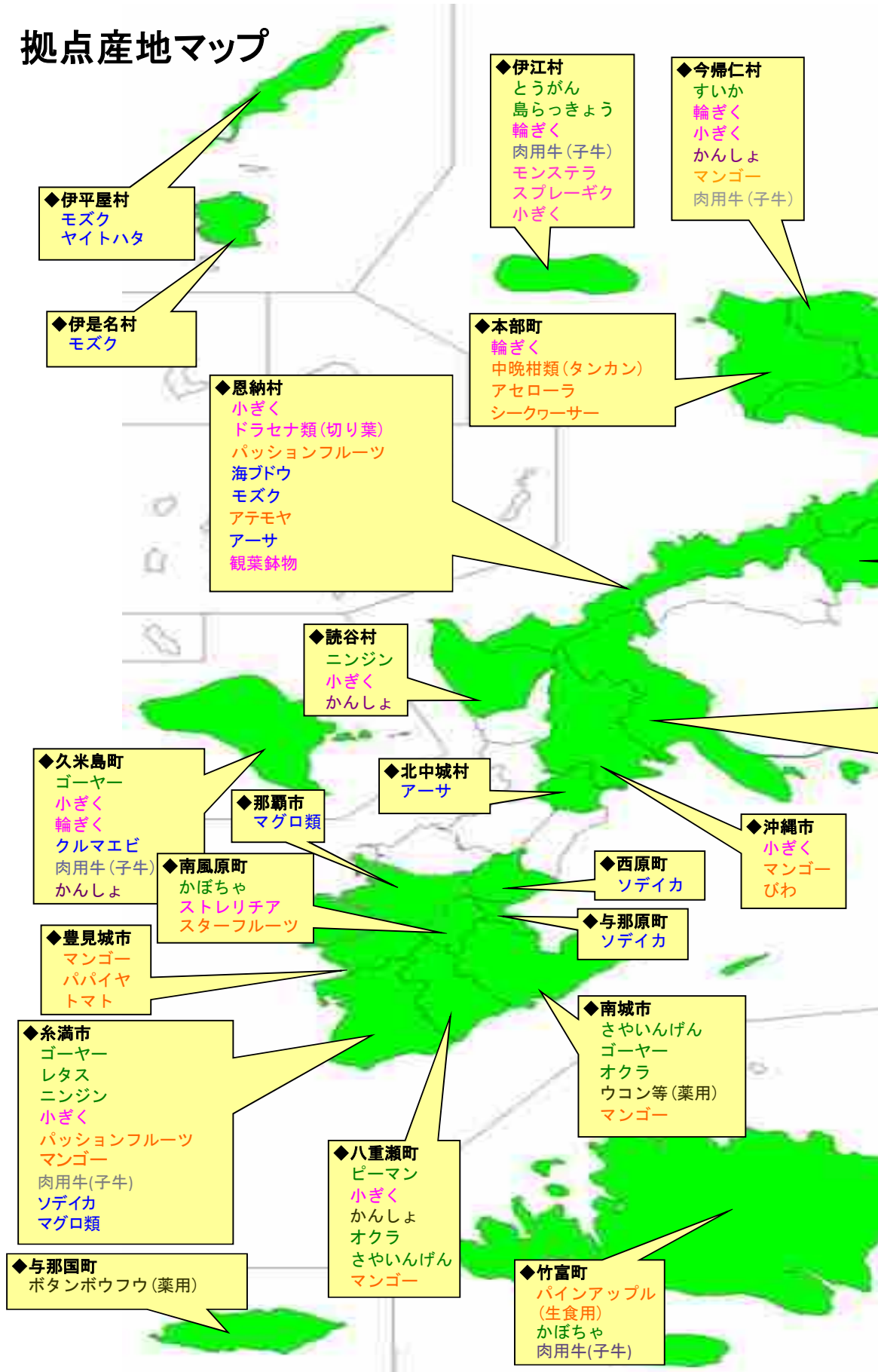
作物	戦略品目	産地認定数	認定市町村	
果樹	マンゴー	10	豊見城市	
			沖繩市	
			宮古島市	
			国頭村	
			南城市	
			うるま市	
			今帰仁村	
			八重瀬町	
			宜野座村	
			糸満市	
	パパイヤ	1	豊見城市	
	中晩柑類	天草	1	うるま市
タンカン		3	名護市	
パッションフルーツ	2	国頭村		
シークワーサー	3	本部町		
パイナップル(生食用)	3	糸満市		
びわ	1	恩納村		
アセローラ	1	大宜味村		
アテモヤ	1	名護市		
スターフルーツ	1	本部町		
かんしょ	紅いも	7	東村	
			読谷村	
			今帰仁村	
			八重瀬町(具志頭)	
			うるま市	
			久米島町	
薬用作物	ウコン、クミスクチン等	4	石垣市	
	ウコン		宮古島市	
	グアバ		南城市(佐敷)	
	ボタンボウフウ		名護市	
肉用牛	肉用牛(子牛)	11	うるま市(具志川)	
			与那国町	
			石垣市	
			宮古島市	
			伊江村	
	肉用牛(肥育)		久米島町	
			今帰仁村	
			多良間村	
			糸満市	
			うるま市	
水産物	海ブドウ	1	竹富町	
			石垣市	
	アーサ		宮古島市	
			伊江村	
	モズク		久米島町	
			今帰仁村	
			伊平屋村	
	クルマエビ		1	恩納村
	ヤイトハタ		1	伊是名村
	ソデイカ		2	久米島町
マグロ類	2	伊平屋村		
		糸満市		
木 材	1	与那原町・西原町		
合 計	122	那覇市		

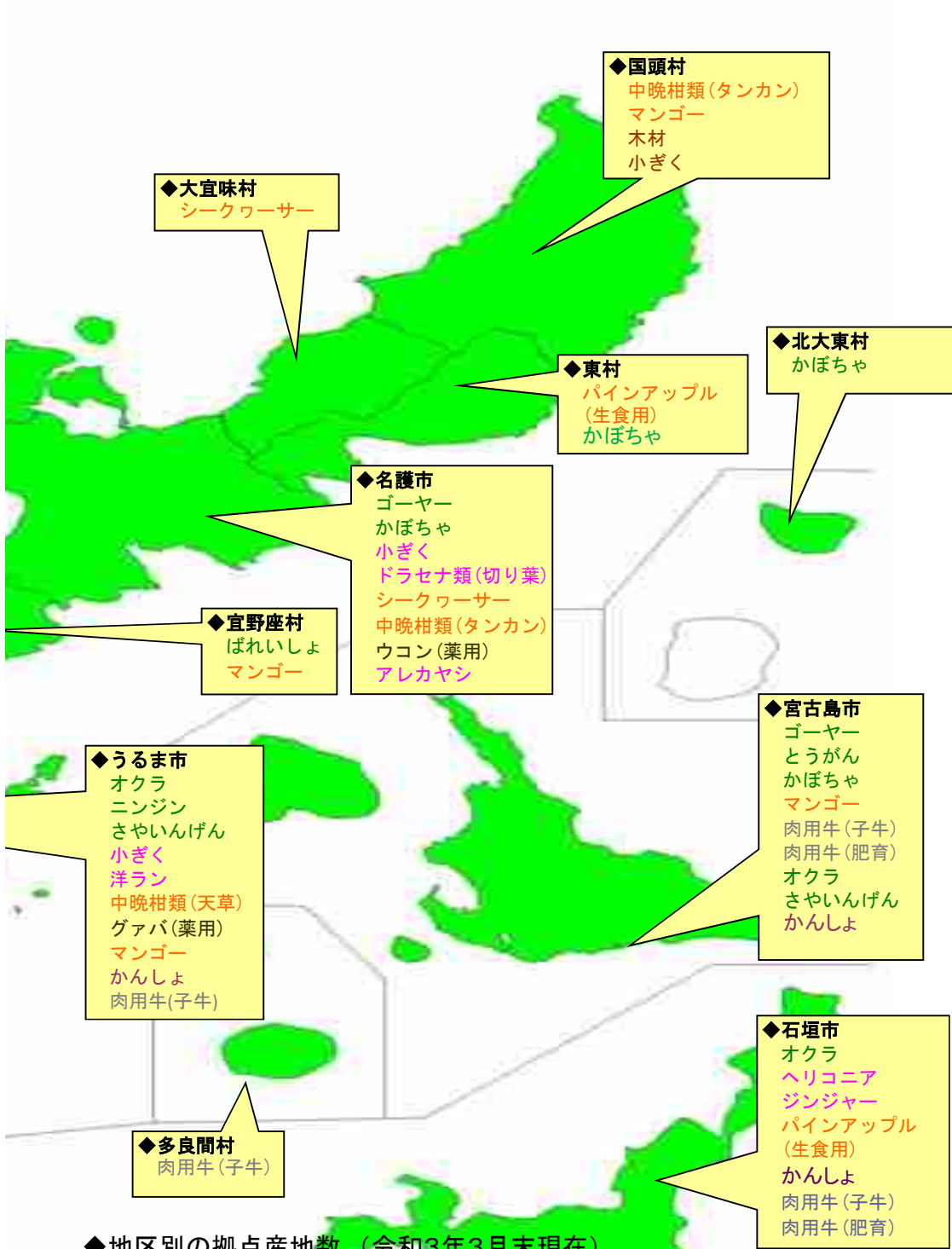
資料: 沖縄県農林水産部資料

( )は旧市町村



# 拠点産地マップ





◆地区別の拠点産地数（令和3年3月末現在）

	北部	中部	南部	宮古	八重山	計
野菜	7	4	16	6	2	35
花き	14	4	5	0	2	25
果樹	13	4	7	1	2	27
かんしょ	1	2	2	1	1	7
薬用作物	1	1	1	0	1	4
肉用牛	2	1	2	3	3	11
木材	1	0	0	0	0	1
水産物	6	1	5	0	0	12
計	45	17	38	11	11	122

※与那原町と西原町のソデイカについて、連名の認定の為、認定数と地区数の合計は一致しない。